

# 第1回 べっぷ公民連携LABO

日時 平成30年2月1日(木) 14時~16時50分

参加  
無料



定員 先着200名

※参加対象者:別府市の公民連携事業に関心のある民間企業、金融機関、大学、行政関係者等(事前申込)

別府市は、新しいビジネスチャンスを生み出し、民間の力を社会的課題の解決にいかしていくために、公共施設の整備・管理運営や公的不動産の有効活用、健康・福祉・観光など様々な行政分野における住民サービスの提供に当たり、民間の資金やアイデア、ノウハウを積極的に導入していく方針です。

このたび、公民連携を推進するための情報及び意見交換の場として「べっぷ公民連携LABO」を開設することになりました。民間と行政の連携により「共有価値の創造」につなげるため、皆さまのご参加をお待ちしております。

## Program(内容)

### 第1部 講演 14時~15時

株式会社Open A  
馬場正尊氏

#### テーマ

公共空間の利活用と  
エリアリノベーション

### 第2部 パネルディスカッション 15時10分~16時50分

※事業説明:別府市海浜砂湯拡張整備事業等(30分)

#### テーマ 「海辺に賑わいを創出する公民連携のまちづくり」

**パネリスト**

馬場正尊氏	(株式会社Open A代表取締役)
久保力夫氏	(有限会社松秀代表取締役)
佐藤祥氏	(株式会社Huber.取締役CMO)
長野恭紘	(別府市長)

**モデレーター** 谷口博文 (九州大学教授)

※終了後、交流会を予定しております。

## Access(会場)

別府 亀の井ホテル 由布の間

別府市中央町5-17 0977-22-3301



# 講演「公共空間の利活用とエリアリノベーション」



馬場 正尊氏

建築家

株式会社 Open A  
代表取締役

東北芸術工科大学教授／公共R不動産ディレクター。1968年佐賀県生まれ。1994年早稲田大学大学院建築学科修了。博報堂で博覧会やショールームの企画などに従事。その後、早稲田大学博士課程に復学。雑誌『A』の編集長を経て、2002年OpenA Ltd.を設立。建築設計、都市計画、執筆などを行う。同時期に「東京R不動産」を始める。2008年より東北芸術工科大学准教授、2016年より同大学教授。建築の近作として「Re ビル事業」(2014-)「佐賀県柳町歴史地区再生」(2015)、「Shibamata FU-TEN」、「Under Construction」(2017)など。近著に『エリアリノベーション 変化の構造とローカライズ』(学芸出版,2016)、『CREATIVE LOCAL エリアリノベーション海外編』(学芸出版,2017)がある。

## パネルディスカッション「海辺の賑わいを創出する公民連携のまちづくり」

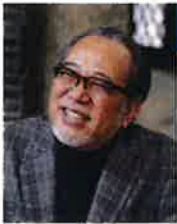
### パネリスト



馬場 正尊氏

建築家

株式会社 Open A  
代表取締役



久保 力夫氏

有限会社松秀

(潮騒の宿晴海)  
代表取締役

1982年に大分市内でジャズ喫茶の経営を始める。1988年に松秀別館青海を開店、1994年に増築リニューアルして現在の『潮騒の宿 晴海』となる。2015年に隣地の旧国武金太郎別荘を買収。“別府の別荘文化を残したい”という思いから、同建物をリニューアル、2016年4月「GAHAMA terrace」としてオープンした。



佐藤 祥 氏

株式会社 Huber.  
取締役 CMO

大分県出身。立命館アジア太平洋大学卒業後、キャノン、ソフトバンク、レベルファイブ勤務を経て、2015年に株式会社Huber.(本社:鎌倉)を共同創業。“日本を知りたい外国人観光客”と“国際交流をしたい日本人・留学生”の両者をつなげる観光ガイドのマッチングプラットフォーム「Huber.」を運用している。



長野 恭紘

別府市長

衆議院議員秘書、別府市議会議員を経て、2015年4月 別府市長初当選。2016年11月、べっぶの魅力を国内外に向け幅広く発信すべく「湯～園地」計画公約ムービーを発表。インターネットで公開後、わずか3日で視聴回数100万回を達成。クラウドファンディング等を活用して、2017年7月末、別府市内の観光施設「別府ラクテンチ」を舞台に「湯～園地」を実現した。

### モデレーター



谷口 博文

株式会社産学連携機構九州  
九州PPPセンター長  
九州大学教授

財務省主計局で、建設省などの予算編成に携わり、財政法・予算制度を担当。九州財務局長。現在は九州大学ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター長、学術研究・産学官連携本部教授。専門は公共政策、地域政策。

### 申込みについて

以下の記入事項をEメールにて送信してください。

- ①団体名 ②所属部署名 ③氏名 ④連絡先(住所・電話番号・メール) ⑤交流会参加希望の有無(会費3,000円)
- 連絡先 株式会社 産学連携機構九州 九州PPPセンター 浅田、加来 Tel:092-834-2388 メール:kpppc@k-uip.co.jp

FAX送信先 【Fax 092-834-2389】 メール送信先 【kpppc@k-uip.co.jp】  
(株)産学連携機構九州 九州 PPP センター 浅田、加来 行

## 参加申込書

平成29年度 第1回べっぷ公民連携 LABO 平成30年2月1日(木)

- 講演会・パネルディスカッション 14時00分～16時50分
- 交流会(名刺交換会) 17時00分～18時30分

交流会にはパネリストの皆さんも参加予定です!

※交流会は同会場にて行います(会費3,000円)

団体名	
所在地	〒
電話番号	

### <御参加者>

部署名/役職		ご芳名	
メールアドレス			
交流会について	参加 ・ 不参加	いずれかに○をお願いします。	
部署名/役職		ご芳名	
メールアドレス			
交流会について	参加 ・ 不参加	いずれかに○をお願いします。	

※先着200名(交流会は100名)

※定員に達し、ご参加頂けない場合に限り、事務局よりメールにてご連絡いたします。

※申込締切:1月25日(木)17時必着

※本紙にご記入頂いた個人情報は、本セミナーを含む今後のサービス提供のみ利用させて頂き、ご参加者の承諾なく、他の目的には利用しません。

ご参加をいただいた企業・団体名を記載したリストを、ご参加の皆様配布いたします。あらかじめご了承のうえ、お申込みください。(リストには団体名のみ記載とし、個人名は記載いたしません。)